

## 修了式



【今年度は6名が修了  
(張本君、井浦さんは大会出場のため、式を欠席)】

3月17日、味の素ナショナルトレーニングセンターで「平成30年度修了式・送別会」を開催し、4競技6名が修了を迎えました。式には修了生をはじめ、その家族や関係者、JOC、スポーツ庁、JSC、競技団体、学校関係者、エリートアカデミー在籍生ら約130名が出席しました。世界での活躍を目指して4月から次のステップへ向かう修了生たちは、温かな拍手で迎えられながら会場に入場しました。

初めに、主催者を代表して平岡英介JOC副会長兼専務理事があいさつを行い、「ここで学んだことを基礎として、立派に成長した人間になっていただきたい」と修了生を祝福。

修了生紹介の後、来賓代表としてスポーツ庁競技スポーツ課の初井圭子課長があいさつ。修了生たちがこれまでエリートアカデミーで学んできた経験や努力、成果に対してねぎらいの言葉を送ると、「ここで頑張ってきたことを大切にしつつ、修了生としての自信と誇りを持って、そしてこれまで温かく見守ってくださった保護者の方をはじめ、JOCや各競技団体、学校など多くの方々を支えられてきたことを忘れずに、今後もさらに研鑽を積み重ね、世界の舞台へと羽ばたくことを期待します」と祝辞を述べました。

平岡副会長兼専務理事による修了証授与に続き、エリートアカデミー在籍生を代表して青木君が「私たちから見た先輩方はとても仲が良く、競技の垣根を越えて毎日生き生きと生活していました。それだけでなく、自分たち後輩にも気を配っていただき、毎日の寮生活を華やかで素晴らしいものにしてくださいました。そんな先輩たちが私たちの憧れでした。先輩が修了してしまうことはとても寂しいですが、これからそれぞれの道に向かって進んで行かれることを、心から応援しています。ひと回りもふた回りも立派になった先輩方に会えることを楽しみにしています」と送別の言葉を述べました。

最後に修了生が1人ずつ決意表明を行い、アカデミーで過ごした日々を振り返りながら、お世話になった方への感謝と新たな道へと進む意気込みを語りました。

その後、会場を移し、送別会が開催されました。鏡さんと松田さんが司会を務めながら行なわれました。修了生やその保護者はこれまでお世話になったNTC関係者やSAKURA Diningスタッフ、教育プログラム講師と思い出話などに花を咲かせていました。最後に修了生と保護者からスピーチ、プレゼントの贈呈と続き和やかな雰囲気の中で会が終了しました。

今回で7回目を迎えた修了式と送別会ですが、回を追うごとにJOCエリートアカデミーとしてのスタイルが確立されてきているように感じます。特に送別会では、競技や学年を超えて和やかな交流の輪が広がっていったことは、新たな伝統となると思います。



競技	期	氏名	学校名	出身地	進学先/就職先
レスリング	6期生	神流斗	帝京高等学校	福島県	山梨学院大学 法学部
卓球	6期生	浅津碧利	帝京高等学校	島根県	中央大学 文学部
卓球	9期生	張本智和	北区立 稲付中学校	宮城県	日本大学高等学校
フェンシング	8期生	吉田多聞	帝京高等学校	長崎県	法政大学 経営学部
フェンシング	7期生	月野敬子	帝京高等学校	福岡県	法政大学 国際文化学部
ライフル射撃	9期生	井浦一希	東京都立 足立新田高	福岡県	医療法人 社団如水会 今村病院 (佐賀県鳥栖市)

【平成30年度JOCエリートアカデミー修了生】

## 【レスリング/アーチェリー/ライフル射撃】

# 全国高校選抜大会

### 《レスリング》

3月27日から29日まで新潟市体育館で風間杯第62回全国高等学校選抜レスリング大会が開催され、男子71kg級で佐藤君が優勝し、昨年の66kg級に続き大会二連覇を達成しました。各地の予選を勝ち抜いた48名が参加した男子71kg級、佐藤君は2回戦からの出場となり、2回戦、3回戦、4回戦と順調に勝ち上がり、準決勝で2点を失点しただけで決勝に進出。決勝でも先制タックルを決めると速攻でグラウンドでの追加点を取りIRテクニカルオールで勝ち、優勝を果たしました。

(記事・写真はレスリング協会HPより引用)



【2年連続優勝を達成した佐藤匡記君】

### 《アーチェリー》

アーチェリー競技は3月27日、28日の2日間、「つま恋リゾート彩の郷」(掛川市・静岡県)で開催され、渡邊さん、園田さん、高見愛佳さん、高見朋夏さんの4名が出場し、渡邊さんが3位、園田さんが4位となりました。

1日目の予選ラウンドでは、園田さんが大会新記録(634点)を樹立し、トップで予選を通過しました。渡邊さんは7位、高見愛佳は13位(584点)、高見朋夏は16位(580点)で予選を通過しました。

2日目は5セットマッチ(6ポイント先取)のトーナメント方式で行われ、渡邊さんと園田さんは準決勝で敗れ、3・4位決定戦で直接対戦することとなり、第5セットを渡邊さんが6対4で勝ち3位となりました。世界選手権第3次選考会で2位という好成績を上げている園田さんと、同様の実力を持つ渡邊さんには、決勝で対戦してほしかった。プレッシャーの中で、実力を発揮することが必要であり、両名については今回を教訓として更なる精進を望む。

### 《ライフル射撃》

ライフル射撃競技は3月25日から27日まで宮城県ライフル射撃場(石巻市・宮城県)で開催され、佐藤さんと高木さんが出場しました。ビームピストル女子40発競技で佐藤さんが優勝を果たしました。佐藤さんは、予選8位と出遅れましたが、決勝では実力を発揮し、トーナメントを勝ち上がり、229.1点の得点で優勝を果たしました。



## 【2018年度】

# 競技成績

2018年度在籍生及び修了生の主な大会での主な競技成績をお知らせします。在籍生は、10月に開催された第3回ユースオリンピック(ブエノスアイレス:アルゼンチン)や卓球ワールドカップグランドファイナスでの金メダル獲得をはじめとして、10個の金メダルを国際大会で獲得しました。また、国内ではインターハイで5名が優勝を果たしました。

一方、修了生ではレスリング世界選手権で、女子50kg級の須崎さん(早稲田大)が二連覇、53kg級の向田さん(至学館大)が2回目の優勝を果たしました。

また、男子フリースタイル65kg級で乙黒君が日本の男子選手史上最年少の19歳10か月で優勝を飾りました。

### 《在籍生》

区分	大会名	1位	2位	3位	4~8位	計
国内	全日本選手権大会	1	2	2	5	10
	全日本選抜選手権大会	1	0	1	2	4
	JOCジュニアオリンピックカップ大会	8	4	4	3	19
	国民体育大会	2	4	2	3	11
	全国高等学校総合体育大会(同等の大会を含む)	5	2	2	7	16
	全国高等学校選抜選手権大会	2	0	1	1	4
	全国中学校選抜選手権大会	2	0	2	0	4
	上記以外の全日本選手権レベルの大会(クインズ)	3	0	0	0	3
	世界選手権大会	0	1	0	1	2
	世界カデット・ジュニア選手権大会	2	4	2	3	11
海外	アジア選手権大会	0	0	0	1	1
	アジアカデット・ジュニア選手権大会	2	2	6	4	14
	ワールドカップ(ワールドサーキット)	2	3	3	16	24
	ジュニア・ワールドカップ(ジュニア・ワールドサーキット)	3	2	6	6	17
	ユースオリンピック	1	3	1	0	5
	計	39	29	33	53	149

※2017年度:151件(前年度比98.7%)

### 《修了生》

区分	大会名	1位	2位	3位	4~8位	計
国内	全日本選手権大会	3	4	4	7	18
	全日本選抜選手権大会	5	1	3	1	10
	JOCジュニアオリンピックカップ大会	3	2	3	2	10
	上記以外の全日本選手権レベルの大会	0	0	0	0	0
海外	世界選手権大会	3	1	0	1	5
	世界カデット・ジュニア選手権大会	1	3	0	1	5
	アジア選手権大会	0	0	3	4	7
	アジアカデット・ジュニア選手権大会	2	0	2	1	5
	ワールドカップ(ワールドサーキット)	0	3	5	15	23
	ジュニア・ワールドカップ(ジュニア・ワールドサーキット)	0	0	0	4	4
計	17	14	20	36	87	

※2017年度:69件(前年度比126%)

公益財団法人 日本オリンピック委員会  
JOCエリートアカデミー事業



〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1

味の素ナショナルトレーニングセンター

TEL:03(5963)0355/FAX:03(5963)0356

JOCエリートアカデミーだよりは以下のHPでもご覧いただけます。

<http://www.joc.or.jp/training/ntc/eliteacademy>